

次世代型データベース v2.00 いよいよ稼働！

長野上水内教育会
(教材データベース委員会)

この1年、教育会の「教材データベース」はご利用いただけましたか？
「使えそうだ」といった先生方のお声もポツポツ届いていて、ありがたい限りです。

このデータベースが本年度の作業でさらに別次元のものに進化します。
コンセプトは『結ぶ、広げる』で、データとユーザー、データ同士、データから外の世界へと、どんどん結び、学びを広げていくための機能が飛躍的に充実します。

新機能は、2月3日に公開

ココが大きく変わります！

- ① **ストーリー性がある追究**をサポートする「ハッシュタグ」と「用語解説」が実装されます
- ② Googleマップを利用した地図表示＆「近隣自動検索」を実装 **場所で結ばれた教材群が一目瞭然**です
★社会見学計画のアシスタントになるかも
- ③ 長野市デジタルミュージアム「**好奇心の森**」と連携し、**外に飛び出し深める学び**もサポート！（裏面）

大切なお知らせ データベースの一般公開スタート

今回のバージョンアップを機に、著作権・肖像権等の整理が済んだ教材から順次一般公開します。すべてのデータを利用するには、これまで通りの会員登録が必要ですが、新機能も含む相当程度のデータを「公開エリア」でもご覧いただけます。児童生徒の家庭学習などでもご利用いただきやすくなります。

ぜひ使ってみて、内容や使い勝手にご要望をお寄せください。

テスト画面をチラッと・・・

「場所で結ばれた教材群」って？ 《表面の②》

まだ試験中ですが、テスト画面から、少しでも新機能をご紹介します。

右に並ぶのはなんだ？

メインは東日本台風で被災した長沼体育館（奥）と消防団（命を守った半鐘を鳴らした皆さん）の詰所です。下に、この場所をピンで示す地図があります。

そして、右に並んでいるのは、この地点から概ね1.5キロ以内の登録済み教材（自動）です。東日本台風の資料ももちろんありますが、より古い洪水の記録、防災施設の写真までズラリ。さらに、この付近は江戸時代の街道・宿場ですので、それに関するデータも・・・

ここにフィールドワークに行くと、どんな出会いと学びがあるか予備調査・・・なんて使い方もできますね。

さらに・・・ 《表面の①》

ハッシュタグ「東日本台風」（まだ画面に出ていません）をクリックすれば・・・離れた場所でも**ストーリー(意味)でつながる教材群**に手が届きます

「好奇心の森」の深さが学びをバックアップ

特別に許可を得て、試験中の画面の一部をご紹介します。 《表面の③》

川柳將軍塚古墳 現在の後円部の頂部

出典／撮影 委員

解説を読む

解説には「江戸時代の発掘で出土品がある」と書いてあるのにウチのデータベースに写真はない！！
そんなとき

長野市デジタルミュージアム
ながの 好奇心の森

本会のデータだけで物足りないとき・・・これからは、長い期間蓄積された膨大なデータと調査記録が「**学びを止めない**」大きな力になります。

このバナーがあったらチャンス！



たとえば、このページからだと「好奇心の森」が持つ全データから「**川柳將軍塚から出たと言われるもの**」が大集合。個別に開くと手触りまで伝わりそうな写真も！